

法学部専任教員 2016年度研究業績

井上 久士 教授

【現在の研究テーマ】

日中戦争時期の中国政治史, 近代日中関係史

海老澤 豊 教授

【著書】

1. 『葦笛の詩神—英国十八世紀の牧歌を読む』(単著, 国文社, 2017. 1)

【学術論文】

1. 「ソーム・ジェニズの『舞踏術』」(『駿河台大学論叢』, 第52巻, pp. 133-141, 2016. 7)
2. 「ホワイトヘッドの拳闘詩『ジムナジアッド』」(『駿河台大学論叢』, 第53巻, pp. 161-171, 2016. 12)

【現在の研究テーマ】

十八世紀の英詩 (牧歌, 疑似英雄詩, 滑稽詩)

王子田 誠 教授

【学術論文】

「金融商品取引法21条の2における発行者の主観的要件について」(成文堂岸田雅雄先生古稀記念『現代商事法の諸問題』111~128頁 2016. 7)
流通市場における会社の不実開示責任について(六・完)(駿河台法学 第30巻第2号 91-107頁 2017. 2)

【現在の研究テーマ】

流通市場における会社の不実開示責任など

大沼 洋一 教授

【現在の研究テーマ】

実質的当事者訴訟と無名抗告訴訟

小貫 幸浩 教授

【学術論文】

「D. クラウスニック『保障国家と大学自治』へのノート—とくに大学の民主的正当化について—」駿河台法学30巻2号, 2017. 2

【現在の研究テーマ】

人権法理の比較研究, 民主制・権力分立の基礎理論

織田 博子 教授

【学術論文】

「ファイナンス・リース取引と多角的法律関係」(椿寿夫編著『三角・多角取引と民法法理の深化』別冊NBL/No. 161, p 81-87, 2016. 10)

【現在の研究テーマ】

法人法規定の強行法規性

上河内 千香子 教授

【学術論文】

「買取請求時の時価」鎌野邦樹ほか編『マンション法の判例解説』(勁草書房 2017年)

「建物の老朽化と建替え」鎌野邦樹ほか編『マンション法の判例解説』(勁草書房 2017年)

「被災マンションの建替え」鎌野邦樹ほか編『マンション法の判例解説』(勁草書房 2017年)

「建替え決議における「再建建物の設計の概要」」鎌野邦樹ほか編『マンション法の判例解説』(勁草書房 2017年)

「代理受領と三角取引」椿寿夫編『三角・多角取引と民法法理の深化』別冊NBL161号98頁~104頁(商事法務 2016年)

【現在の研究テーマ】

継続的保証の終了，建物区分所有法

菊田 秀雄 教授

【現在の研究テーマ】

EUの企業・市場法制の現代化の検討，イギリス法系の会社法の比較研究

北原 仁 教授

【学会報告その他】

駿河台大学文化情報学研究所・比較法研究所共催公開シンポジウム「知る権利」駿河台大学メディア情報学部紀要第23巻2号

【現在の研究テーマ】

占領と憲法—日本国憲法の成立史

草地 未紀 准教授

【学術論文】

「高齢消費者被害救済の現状と展望」（駿河台法学30巻2号，2017年2月）

【現在の研究テーマ】

高齢消費者被害救済に関する公私協働型ネットワークの構築

熊田 俊郎 教授

【現在の研究テーマ】

都市研究，中国研究，社会理論研究

倉島 安司 准教授

【現在の研究テーマ】

公法上の損失補償，消防と法

黒田 基樹 教授

【著書】

(単著)

『真田信繁（シリーズ実像に迫る1）』（戎光祥出版，2016年10月，総頁93）

『羽柴を名乗った人々（角川選書578）』（KADOKAWA，2016年11月，総頁261）

『近世初期大名の身分秩序と文書（戎光祥研究叢書11）』（戎光祥出版，2017年1月，総頁464）

『関東戦国史（角川ソフィア文庫）』（KADOKAWA，2017年1月，総頁231）

『小早川秀秋（シリーズ実像に迫る5）』（戎光祥出版，2017年2月，総頁95）
(編書)

『北条氏綱（シリーズ・中世関東武士の研究21）』（戎光祥出版，2016年6月，総頁379）

『足利持氏とその時代（関東足利氏の歴史4）』（戎光祥出版，2016年9月，総頁365）

【学術論文】

「真田信之発給文書における署名と花押」（佐藤博信編『中世東国の政治と経済』岩田書院，2016年12月，P 263～282）

【現在の研究テーマ】

日本中近世移行期の研究

竹内 健互 准教授

【学術論文】

「縮小教唆と危険減少—危険減少理論に対する批判的考察」（『駿河台法学』第30巻第1号，2016，9）

【現在の研究テーマ】

教唆犯論，刑事事実認定論

千草 孝雄 教授

【著書】

現代行政学研究（単著 志學社 2016年10月）

【学会報告その他】

書評：眞鍋貞樹著『一民主政の学校—地方自治を学ぶ』
単著 2016年春号 臨床政治研究 第7号

【現在の研究テーマ】

行政学説史

長谷川 裕寿 教授

【現在の研究テーマ】

応答責任と修復責任，刑法における情操，刑法における行為

半田 吉信 教授

【著書】

「ハイブリッド民法 家族法 [第2版補訂]」（共著，法律文化社，2017，4）

【学術論文】

「新しい時効体系とドイツにおける学説，判例の展開（2・完）」駿河台法学30巻1号，2016，9）（1-94頁）

「2015年オーストリア相続法改正（1）」駿河台法学30巻2号，2017，2）（1-65頁）

【現在の研究テーマ】

比較法的視点から見た日本民法（債権法）の改正，ヨーロッパにおける私法の平準化，ヨーロッパおよび日本における相続法の改正

朴 昌明 教授

【現在の研究テーマ】

韓国の労働経済，人的資源管理

福田 二郎 教授

【学術論文】

「E.M. フォースターの思想形成：ブルームズベリー・グループ」
（『駿河台大学論叢』第52号，2016，7）

【現在の研究テーマ】

20世紀英国小説の研究, ヨーロッパ思想史について

松平 光徳 准教授

【現在の研究テーマ】

知的財産権の沿革と現代的課題, 著作権法の現代的課題: フェアユース法理

吉田 恒雄 教授

【著書】

『親族法・相続法 (第4版補訂)』(共著, 尚学社, 2016. 9)

【学術論文】

「子どもの権利擁護に向けた官民の協働—児童虐待防止のオレンジリボン運動から—」(『月刊福祉』第99巻第5号, 2016. 9)

【学会報告その他】

「平成28年児童福祉法等の改正について—里親委託, 養子縁組を中心に—(養子と里親を考える会 研究報告)」(『新しい家族』59号, 2016. 10)

「わが国の児童虐待対応における司法関与」(シンポジウム「児童福祉と司法の間の子の福祉—ドイツの最新の大規模調査に基づいて—」家族と法研究会・早稲田大学比較法研究所共催, 2017. 3, 早稲田大学早稲田キャンパス)

「2016年児童福祉法等の改正について」(児童福祉法研究会, 2017. 3, 日本福祉大学鶴舞キャンパス)

【現在の研究テーマ】

児童虐待の法学的研究

米山 哲夫 教授

【現在の研究テーマ】

再犯防止対策について